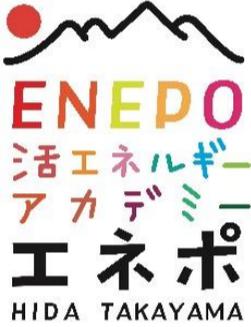


## 中部山岳国立公園パートナーシッププログラム 令和5年度実績及び令和6年度予定

企業・団体名	令和5年度取組実績及び令和6年度取組予定
<p>株式会社エクセルシア</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページ上にパートナー企業であることを記載し、富山県室堂・雷鳥沢キャンプ場における携帯トイレ活用実証実験の結果をホームページ上へ掲載することを製作中。</li> <li>■当社の携帯トイレのパッケージに中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを掲載することを準備中。</li> <li>■焼岳の中ノ湯登山口において10/7-9の連休で携帯トイレの配布を創価大学経営学部安田ゼミと共同で行った。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■松本市の乗鞍高原大野川区にあるネイチャーブラザ周辺に水洗・処理剤方式のキャッシュレストイレを設計・設置を進める。設置は令和7年度を予定。</li> <li>■富山県室堂・雷鳥沢キャンプ場における携帯トイレ活用の推進を行う。</li> <li>■焼岳の中ノ湯登山口において、携帯トイレの無人販売と無人の回収のプロジェクトを行いたい。</li> </ul>
	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■会報誌エネポリポートにて令和4年3月に開催された「中部山岳国立公園パートナーシップ締結式及び締結イベント」の様子、本パートナーシップの一連の流れを掲載することで、[松本高山Big Bridge構想]の取り組みを掲載、会員並びに関係者、見学者へ配布し、周知した。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■会報誌エネポリポートにて令和4年3月に開催された「中部山岳国立公園パートナーシップ締結式及び締結イベント」の様子、本パートナーシップの一連の流れを掲載することで、[松本高山Big Bridge構想]の取り組みを掲載、会員並びに関係者、見学者へ配布し、周知する。</li> <li>■当会のHPやパンフレットなどでも中部山岳国立公園や[松本高山Big Bridge構想]のロゴを使用し、広報する。</li> <li>■当会の総会やフォーラムなどのイベントにおいても本パートナーシップの取り組みを紹介する。</li> <li>■信飛トレイルなどパートナーシップの他グループの取り組みに賛同し、イベントへの積極的参加を行うとともに、フォトロゲイニングなどのコンセプト導入による貢献を検討する。</li> <li>■パートナーシップの他団体のイベント、広報などへ積極的に参加する。</li> </ul>
<p>株式会社カモシカスポーツ</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■店内に中部山岳国立公園関係ポスター掲出・パンフレット配布。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■5月ゴールデンウィーク頃に中部山岳国立公園のアピール/登山者への意識向上を目的としたアクティブ・レンジャー写真展の開催を検討。</li> <li>■店内に中部山岳国立公園関係ポスター掲出・パンフレット配布予定。</li> <li>■カモシカスポーツフリーマーケットイベント10/5「かもフェス」へのブース出店依頼予定。長野県内及び他県からも来店者が多くみこまれるため、中部山岳国立公園のアピールをしていただく。</li> </ul>
<p>岐阜新聞社</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■2023年4月1日から2024年2月29日現在において、中部山岳国立公園に関する記事を計20本掲載した。</li> <li>■県による観光推進の新たな取り組み、都内での環境保全の取り組みのほか、高山市内での地元地域の取り組みなど、岐阜での動きをできるだけ掲載している。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■県や地元地域の取り組みや環境省など国の動きを積極的に報道していく。本年度は実施できなかった岐阜市繁華街・柳ヶ瀬の弊社拠点「ニュースパーク」でのイベントも今一度開催を検討したい。</li> </ul>

<p>株式会社コロムビア スポーツウェアジャパン</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;          ■メディアとタイアップした乗鞍高原と人をフォーカスした特集を連載。          Vol 1～6          ■ゲストハウス雷鳥にてレンタルウェアを供給。          ■乗鞍観光センター改修後、コロムビアブランドのレンタルスペースなどを設置開始。          ■コロムビア登山学校in乗鞍高原開催&amp;焼岳開催。          ■上高地食堂にコロムビアショップ開設。</p> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;          ■メディアとタイアップした乗鞍高原と人をフォーカスした特集を連載継続。          ■ゲストハウス雷鳥にてレンタルウェアを供給。          ■乗鞍観光センター改修後、コロムビアブランドのレンタルスペースなどを設置開始。          ■コロムビア登山学校in乗鞍高原開催&amp;焼岳開催。          ■上高地食堂にコロムビアショップ開設。          ■中信地区環境教育ネットワークのサポート開始。子供とアウトドアのタッチポイントを増やしていく。</p>
<p>信濃毎日新聞社</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;          ■共同制作の中部山岳国立公園を紹介する動画を信毎メディアガーデンにあるデジタルサイネージで通年放映。          ■信濃毎日新聞デジタル「信州の山」コーナーの充実と、信毎メディアガーデンでの展開。          ■第1回中部山岳国立公園南部地域山岳部における利用者参加制度のあり方検討会が信毎メディアガーデンにて開催。          ■松本高山BigBridge構想実現プロジェクトカンファレンス&amp;ルート名称発表会が信毎メディアガーデンにて開催。</p> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;          ■共同制作の中部山岳国立公園を紹介する動画を信毎メディアガーデンにあるデジタルサイネージで通年放映。          ■信濃毎日新聞デジタル「信州の山」コーナーの充実と、信毎メディアガーデンでの展開。          ■野麦街道の起点に位置する信毎メディアガーデンの特徴を生かし、中部山岳地域との結びつきを強め、魅力を発信する事業を増やしていく。</p>
<p> 十六フィナンシャルグループ</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;          ■観光ファンドへ出資し、飛騨・高山地域を含む観光に資する事業支援を広げる体制を整えた。          ■観光ホテル事業者に対し、補助金採択を含むコンサルティングを行い、課題解決に資する支援を行った。          ■高山市より流通実態調査業務を受託し、観光課題解決に向けた策定支援を行った。</p> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;          ■飛騨・高山地区における環境負荷低減につながるファイナンススキームの提案活動。          ■飛騨・高山地域の課題解決に資するビジネスマッチング。          ■当社グループのカンダまちおこし株式会社による、飛騨・高山地区を主体地域としたDMO形成支援に加え、DMOの財源形成に関する知見の提供およびコンサルティング          ■当社ホームページ内での中部山岳国立公園パートナーシップ、および中部山岳国立公園の紹介活動。</p>
<p> 信州ミルクランド <small>おいしさ新鮮。</small></p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;          ■店内、社内に中部山岳国立公園のポスター並びにパンフレットの掲載した。          ■ホームページ上にパートナーシップ締結企業であることを掲載しました（バナー上にロゴマークを使用した）。          ■アンテナショップのポストカードを作成中（完成は2024年5月）（ポストカード表面の下段にロゴマークを印刷予定）。</p> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;          ■引き続き店内、社内に中部山岳国立公園のポスター並びにパンフレットの掲載をする。          ■出来上がるポストカードの販売を始める。          ■自社オリジナル包装の外装にロゴマークを使用して、販売する。          ■SNSなどを活用し中部山岳国立公園の情報やマナーの発信をする。</p>
<p>新ばし館</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;          ■店舗へのポスター掲示。          ■中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを使用したコラポステッカーを作成。          ■希望者に上記で作成したステッカーを配布。</p> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;          ■ホームページにてパートナーであることを記載。          ■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成。</p>

<p>株式会社ゼインアーツ</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■松本ブルフリー様とのコラボビールを製造。ラベルに中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを使用した。</li> <li>■弊社Instagramにて乗鞍で撮影した画像をアップし、乗鞍エリアのアピールを行った。</li> <li>■10月6、7、8日の3日間、スカイパーク「やまびこドーム」にて大規模アウトドアイベント「アルプスアウトドアサミット」を開催。開催中のステージでは、環境省・水谷室長、野川所長にご登壇いただき、中部山岳国立公園の認知向上を図った。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■2024年からスタートする弊社登山カテゴリーの製品撮影を北アルプスエリアで行い、イメージ画像をInstagramに投稿。中部山岳国立公園のタグ付けをして、認知向上を図る。</li> </ul>
 <p>大信州酒造株式会社</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードが入った弊社日本語版パンフレットを年間2万部発行し、約1万9千部配布。</li> <li>■稲核風穴貯蔵酒の下げ札に中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードを記載し年間6千本販売。</li> <li>■専売所店内に中部山岳国立公園のポスター掲示、及び、店頭で中部山岳国立公園のパンフレットを配布し、来店客約1万2千人に対して告知。</li> <li>■環境省が連携するロングストーリーツアーに、弊社が運営する「聞き酒ROOM」の利用機会を設け、モニターツアーを2回実施。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレスが入った英語版パンフレットを制作し、海外取引先へ配布予定。配布先は、香港、韓国、シンガポール、フランス、イギリス、ドイツ、デンマーク、ベルギー、アメリカ等。試飲イベントなど積極的に参加し、中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードが入った弊社パンフレットを年間2万部配布を目標とします。</li> <li>■中部山岳国立公園の文言とHPのアドレス及びQRコードが入った弊社パンフレットを年間2万部配布を目標とします。</li> <li>■売り上げの一部が環境保全活動への寄付金となる製品を仕立て、中部山岳国立公園の周知と共に、顧客一人一人が環境保全に貢献できる仕組みを提案。売り上げの一部は「北アルプス登山道等維持連絡協議会（登山道整備）」へ寄付予定。</li> <li>■専売所にて中部山岳国立公園のポスター掲示、及びパンフレット配布。</li> </ul>
 <p>高山信用金庫</p>	<p>&lt;令和6年度取組実績&gt;</p> <p>1.保全と活用の好循環、仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等への投融資およびコンサルティング支援を実施。</li> <li>■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等へのキャッシュレス決済の普及推進支援による訪問者への利便性向上に向けた取組を実施。</li> <li>■奥飛騨地域での水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資により、地域循環共生圏の創出に資する支援に向けた取組を実施。</li> </ul> <p>2.魅力等の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページやフェイスブック、ブログで、連携および活動の発信による取組を実施。</li> <li>■中部山岳国立公園の価値向上に資する民間団体活動に対する後援活動の取組を実施。</li> <li>■北アルプスの山々をモチーフにしたキャッシュカードを発行し、連携および北アルプスの魅力を発信する取組を実施。</li> <li>■奥飛騨地域での小水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資について、金融の立場から情報発信を実施。</li> <li>■全国信用金庫ネットワークを通じて、全国の法人及び個人への情報発信ならびに観光関連産業の大手企業等との新たなマッチングに向けた機会提供による取組を実施。</li> </ul> <p>&lt;令和5年度取組予定&gt;</p> <p>1.保全と活用の好循環、仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■奥飛騨温泉郷を含めた高山市の宿泊飲食サービス業等への投融資および本業支援を実施予定。</li> <li>■奥飛騨地域での水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資により、地域循環共生圏の創出に資する支援に向けた取組を実施予定。</li> </ul> <p>2.魅力等の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページやフェイスブック、ブログで、連携および活動の発信による取組を実施予定。</li> <li>■中部山岳国立公園の価値向上に資する民間団体活動に対する後援活動の取組を実施予定。</li> <li>■北アルプスの山々をモチーフにしたキャッシュカードを発行し、連携および北アルプスの魅力を発信する取組を実施予定。</li> <li>■奥飛騨地域での小水力発電事業等の再生可能エネルギー事業に対する投融資について、金融の立場から情報発信を実施予定。</li> <li>■全国信用金庫ネットワークを通じて、全国の法人及び個人への情報発信ならびに観光関連産業の大手企業等との新たなマッチングに向けた機会提供による取組を実施予定。</li> </ul>



<令和5年度取組実績>

- 松本市安曇地区を主体地域として、「ながぎん地域応援隊」を引き続き設置し、各種会合への参加、国立公園内である上高地でのボランティア清掃等を通じ地域関係機関、地元事業者および地元住民との関わりを深めた。
- 上高地、乗鞍地域においてワインコルク等のリサイクル活動に参加。
- 支店の職場研修として「上高地における野生動物の生態と営み」を記載し、上高地における野生動物の生態、対策等を勉強した。
- 「ゼロカーボンパーク」認定地域である乗鞍高原での外来種駆除活動に参加。
- 「ゼロカーボンパーク」認定地域である乗鞍高原で毎年開催されている「乗鞍ヒルクライム」に協賛。
- 事業者や移住者に対しての投融资および情報提供。
- 当地区での新規開業者の経営相談実施。

<令和6年度取組予定>

- 中部山岳国立公園を有する松本市安曇地区を主体地域として、引き続き「ながぎん地域応援隊」を設置し、関係機関、地元事業者および地元住民とともに地域活性化を目的に活動。
- 「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」、「乗鞍高原ゼロカーボンパーク」の進展に伴い、地域金融機関として地元関係者との連携を更に強化する。
- 事業者や移住者に対する投融资および情報提供。
- 事業者等へのマッチングサービス提供による課題解決支援。



<令和5年度取組実績>

- 長野銀行との連携、取組み内容の共有・可視化。  
※検討中あるいは調整中
- ディスクロージャー誌・ホームページ等に中部山岳国立公園を支援している旨を掲載。
- 営業店舗において中部山岳国立公園を紹介するパンフレットを配置。
- 中部山岳国立公園をじゅうだん会加盟行へ紹介。
- 中部山岳国立公園内で行われる環境保全活動等への参加。

<令和6年度取組予定>

- 長野銀行との連携による地域振興の施策実施（八十二銀行営業渉外部及び長野銀行ソリューション営業部）。
- ディスクロージャー誌・ホームページ等に中部山岳国立公園を支援している旨を掲載（同上）。
- 営業店舗において中部山岳国立公園を紹介するパンフレットを配置（同上）。
- 中部山岳国立公園をじゅうだん会加盟行へ紹介（システム部）。
- 中部山岳国立公園内で行われる環境保全活動等への参加（総務部・人事部）。



<令和5年度取組実績>

- 6月24日～7月30日に新宿御苑にて開催された「中部山岳国立公園×尾国立公園National Park Mountain」に出品。木の小物やアロマの販売を行った。
- Kita Alps Traverse Route ロゴデザイン検討会に参加。6～8月にロゴデザイン案の作成、8月に投票を行い10月に発表された。弊社提案のデザインが採用された。

<令和6年度取組予定>

- 引き続き、高山、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡にある弊社ショールームにおいて中部山岳国立公園を紹介するパネル展示を行います。
- 中部山岳国立公園指定90周年記念行事に向け、記念品の作成などのお手伝いをさせて頂く予定です。



<令和5年度取組実績>

- 店内に中部山岳国立公園に関するパンフレット・ポスターを掲示した。
- 店内を訪れたお客様に中部山岳国立公園パートナーシップ企業である事を説明し、PRを実施した。
- 耕作放棄地を預り、管理し、山椒の苗を植えた。

<令和6年度取組予定>

- 東京等への催事の際には、訪れたお客様に中部山岳国立公園パートナーシップ企業である事を説明し、PRを実施する。
- 店内を訪れたお客様に中部山岳国立公園パートナーシップ企業である事を説明し、PRを実施する。
- 耕作放棄地を預り、管理し、山椒の苗を植える。

飛騨信用組合



<令和5年度取組実績>

- 「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」への参画。
  - 令和5年11月に、ふるさと納税の返礼品として「高山市ふるさと納税ポイント」が高山市に採用された。当該返礼品を選択して高山市へふるさと納税を行う事で、納税額の30%相当額の当該ポイントを受け取ることができ、当該ポイントは、高山市が認めた「高山市ふるさと納税ポイント加盟店」で商品やサービスの対価として利用できる。
- 本件により、地方自治体（岐阜県や高山市）並びに地方自治体に関連した観光誘致団体と協調して高山市内への観光誘致や域内消費活性化、高山市への寄附金増加に（域内の資金増加）取り組んだ。

<令和6年度取組予定>

- 「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」への参画。
  - 奥飛騨地域を含めた高山市の事業所へ海外のQRコード決済インフラを普及させる事により、インバウンド観光客の利便性向上・消費活性化を取り組む予定。
  - さるぼぼコインアプリ上からふるさと納税を行う事が出来る「現地決済型ふるさと納税」を令和6年3月にリリースする予定。
- これにより、旅行者が当地にてふるさと納税をすることで即時ポイントを受け取って利用することが出来る。高山市及び観光誘致団体と連携して高山市内への観光誘致、域内消費活性化、ふるさと納税額の増加を目的として積極的に推進する予定。
- 「さるぼぼコイン」と「まつもとコイン」の連携の可能性を検討。

	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大橋コレクション館内において、中部山岳国立公園南部地域の槍ヶ岳と高山～松本のポスターを掲示し、南部地域と丹生川地域を説明した表示を作成して魅力を紹介。</li> <li>■飛騨大鍾乳洞のSNSで中部山岳国立公園のキャンペーンを情報発信。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Kita Alps Traverse Route」（北アルプス・トラバースルート）を表現するロゴマークの投票キャンペーン。</li> <li>・中部山岳国立指定90周年を記念した中部山岳国立公園のシンボルマークを募集キャンペーン。</li> </ul> </li> <li>■施設入口の周辺マップ看板にロゴマークを貼付。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大橋コレクション館内の紹介スペースにて、中部山岳国立公園南部地域に関するパンフレットの設置し、PRを行う。</li> <li>■継続してSNSで情報発信を行う。</li> <li>■ホームページに中部山岳国立公園 北アルプス南部地域公式サイトのリンクを設置する。</li> </ul>
	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■店舗へ中部山岳国立公園に関するポスター掲示。</li> <li>■店舗に中部山岳国立公園に関するパンフレットを設置。</li> <li>■中部山岳国立公園の情報やマナーなどを発信。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページにてパートナーであることを記載。</li> <li>■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成。</li> </ul>
<p>株式会社双葉社</p>  <p>思い思いに楽しむ、これが自分の山時間</p>	<p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■中部山岳国立公園100周年に向けて、北アルプスにおける「山小屋のこれまでとこれから」をテーマに各山小屋に取材。そのインタビュー記事をアウトドア情報webサイト「BRAVO MOUNTAIN」にて、2024年4月より連載予定。</li> <li>■中部山岳国立公園の魅力や歴史、山岳観光などの記事を配信。</li> <li>■アウトドア情報webサイト「BRAVO MOUNTAIN」にて、中部山岳国立公園の未来に向けた環境保全活動などの取り組みを情報発信。</li> <li>■アウトドア情報webサイト「BRAVO MOUNTAIN」にて、松本市と高山市の魅力や観光（暮らす人々、食や温泉など）の記事制作。</li> </ul>
<p>株式会社ベルカディア</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■モンベル・アウトドア・チャレンジにてイベントを開催。中部山岳国立公園内にて約170イベントを開催。1,300名の参加者があった。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■引き続きモンベル・アウトドア・チャレンジにてイベントを開催。昨年レベルの送客を目指す。</li> <li>■あずみ野店にて「北アルプストレイルプログラム」の募金箱設置予定</li> <li>■あずみ野店、立山店にて中部山岳国立公園について告知できるスペースを用意。</li> </ul>
<p>有限責任事業組合ほおのき平</p>  <p>HIDA HONOKI DAIWA WINTER RESORT</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■公式SNSにて中部山岳国立公園のPRを実施。</li> <li>■Mt.乗鞍スノーリゾート、平湯温泉スキー場、飛騨ほおのき平スキー場の3スキー場連携企画におけるリフト券に「Kita Alps Traverse Route」のロゴマークを使用すると共に中部山岳国立公園をPR。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページにてパートナーであることを記載。</li> <li>■ホームページに中部山岳国立公園ページのリンク作成。</li> <li>■飛騨ほおのき平スキー場及び関連施設において中部山岳国立公園のポスターを掲示。</li> <li>■飛騨ほおのき平スキー場において開催するイベントチラシ等に国立公園名称及びロゴ使用について検討する。</li> </ul>
<p>株式会社ボーダレス・ジャパン</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■のりくら高原ミライズ基金の支援者募集。→令和4年度に続きのりくら高原ミライズ基金に電気代の1%の支援が届くよう募集を行った。</li> <li>■ハチドリソーラーサービスの導入による自家発電・自家消費率の向上。→2件ソーラーを設置し、自家発電・自家消費率の向上となった。</li> <li>■脱炭素先行地域の補助金を利用した発電所設備の増設・地域内での自然エネルギー利用率の向上。→2件ソーラーを設置し、自家発電・自家消費率の向上となった。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■のりくら高原ミライズ基金の支援者募集の継続。</li> <li>■ハチドリソーラーサービスの導入による自家発電・自家消費率の向上の継続。</li> <li>■需要家を増やし、再生可能エネルギー100%の普及に努める。</li> </ul>

	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■徳本峠島々～明神線の登山道整備団体「1095(トクゴ)登山道整備隊」を設立。一般参加登録者含め25名のボランティア活動をスタートした。</li> <li>■店内・店外におけるパンフレット及びポスターによる中部山岳国立公園の宣伝。特にインバウンドのお客様には英文のパンフレットをお渡ししている。</li> <li>■SNSでの中部山岳国立公園タグを使用した記事を発信。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■徳本峠島々～明神線の登山道整備。協賛企業との連携。</li> <li>■店内・店外におけるパンフレット及びポスターによる中部山岳国立公園の宣伝。</li> <li>■SNSでの中部山岳国立公園タグを使用した記事を発信。</li> </ul>
	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■当金庫ホームページに中部山岳国立公園のリンクバナー設置。</li> <li>■ディスクロージャー誌にSDGsの環境面への取組みとして中部山岳公園管理事務所とのパートナーシップ締結を紹介し、合わせて国立公園の価値、景観をPR(「中部山岳国立公園」のURL、及びQRコードの掲載)。</li> <li>■「松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会」への参画。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■「中部山岳国立公園」を自然環境保全への理解を深める機会としてもらうとともに広くPRするためにディスクロージャー誌への掲載、ホームページ活用。</li> <li>■中部山岳国立公園内で行われる環境保全活動への職員参加。</li> </ul>
<p>松本・高山 ゲストハウスグループ</p>	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■2024年3月冬季を盛り上げるための冬季上高地スノーシュー研修実施。</li> <li>■インバウンド情報の交換。</li> <li>■各施設に国立公園パンフレットを置き、ポスター掲載。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■各施設に国立公園パンフレットを置き、ポスター掲載。</li> <li>■インバウンド情報の交換(交流会開催)。</li> <li>■域内の魅力を伝える研修・交流会の実施。</li> </ul>
<p>株式会社松本ブルワリー</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■直営店2店舗に中部山岳国立公園のポスターを掲出。</li> <li>■ホームページおよびSNSに「中部山岳国立公園パートナー」である旨の表示。</li> <li>■中部山岳国立公園を広くPRするために、弊社製品ラベル中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを印刷。</li> <li>■パートナーシップ締結を行う株式会社ゼインアーツ様と企業とコラボレーション製品を販売し、ラベルにロゴマークを入れることで広くPR。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■直営店2店舗に中部山岳国立公園のポスターを掲出し、PR。</li> <li>■ホームページおよびSNSに「中部山岳国立公園パートナー」である旨の表示。</li> <li>■中部山岳国立公園を広くPRするために、弊社製品ラベル中部山岳国立公園南部地域ロゴマークを印刷。</li> </ul>
<p>株式会社松本山雅</p> 	<p>&lt;令和5年度取組実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■8/1(日)乗鞍岳畳平で開催された「乗鞍ライチョウルートの日イベント2023」に松本山雅FCより、オフィシャルマスコット ガンズくんが参加。クラブ公式HPでイベントの告知・参加報告を行う。</li> <li>■9/13(水)・10/25(水)「上高地を美しくする会」ボランティア清掃に松本山雅のクラブスタッフ(松本山雅FC元選手)が参加。クラブ公式HPで活動報告を行う。</li> </ul> <p>&lt;令和6年度取組予定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■松本山雅ユースアカデミーの選手の教育の一環として外来種駆除等の環境保護活動に参加。</li> <li>■ホームゲームの際スタジアムで中部山岳国立公園をPR。</li> </ul>

株式会社やまとわ



やまとわ

<令和5年度取組実績>

■乗鞍高原の白樺（未利用資源）を使ったベンチ（通称：Kimama bench）づくりワークショップを令和5年度は9月24日、10月14日と2回開催。

乗鞍高原にて景観維持のための修景伐採された白樺を使ったベンチづくりのワークショップを実施。塗料や接着剤などを一切使わないデザインにより、朽ちたら自然に還る設計をしています。

9月24日は19名、10月14日は16名が参加。Kimama benchの知名度も少しずつ向上しています。

作成したベンチは、一の瀬内と施設等に設置しています。

■乗鞍高原 ゼロカーボンラボラトリー（ゼロラボ）の運営を担当

アルプス山岳郷主催のゼロラボの運営支援。2022年からスタートした当企画の2年目を迎え、1期、2期ともに乗鞍高原のゼロカーボンに向けた活動に興味を持って自主的なアクションを起こしてくれています。そういった活動のサポート、企画支援を実施。

<令和6年度取組予定>

■Kimama bench ワークショップの継続。

■一の瀬内での取り組みの強化。

昨年度よりゲストハウス雷鳥と共に取り組んでいる一の瀬内の活性化事業を今年度も引き続き進めます。

具体的には、カフェ運営の継続やその場を利用したイベントなどを実施します。